

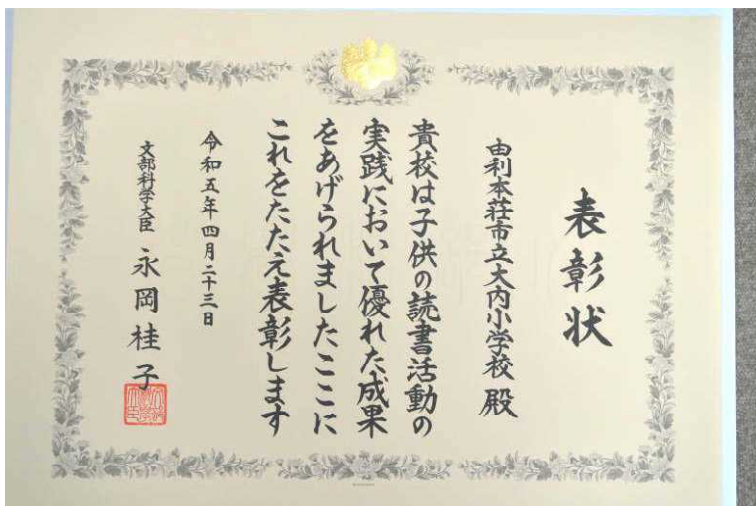


学校報 梵天

E-mail ouchi-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
http://www.city.yurihonjo.lg.jp/edu/ouchi-es/index.html

由利本荘市立大内小学校 校長室から
令和5年4月27日 No. 4

大内小学校の読書活動「文部科学大臣表彰」受賞



国立オリンピックセンターで開催された「子どもの読書活動推進フォーラム」の席上で、『令和5年度 子供の読書活動優秀実践校』として、文部科学大臣表彰を受けました。これは、大内小学校で開校以来取り組んできた読書活動について評価していただいたものです。

毎日の児童図書委員会の活動や、図書フェスティバルにおいて子ども同士で読書の呼びかけ、「雀の会」の皆さんに行っていたらいてる読み聞かせ、学校司書の先生による工夫した図書館環境など、日常的に

取り組んできたことの成果と捉えております。「本を読まなくなった」と言われておりますが、読書タイムでの子どもたちは、集中して真剣に楽しそうに読書をしています。この受賞を機会に、もっともっと読書に親しんでほしいと思います。

※ 5月2日(火)の全校集会で子どもたちへ受賞したことを紹介し、みんなでお祝いします。

交通安全教室(中学年自転車教室)

4 / 25 (火)

交通安全教室では、由利本荘警察署交通課の2名の警察官に来ていただき、自転車の乗り方を身に付けるために交通安全教室を行いました。

安全に乗車するために、まずは下の2つが大切です。

- ヘルメットの着用(4月から大人も着用の努力義務)
 - 両足がきちんと地面に付く高さに調節してあること
- 安全に乗車するための3つのポイントも教えていただきました。

「左側から乗り降り」「右後方の安全確認」「横断歩道は自転車から下りて歩く」



この後、グラウンドに設置したコースを実際に自転車に乗って学習しました。この日の朝、由利本荘警察署管内で自転車による交通事故が発生したと聞き、緊張感をもって学習しました。

体験後、警察官の方から、真剣に学んだことを褒めてもらいました。

気を付けてほしいことは、横断歩道の信号待ちで、「車道の手前ギリギリで待つと、自転車が道路へはみ出して、車とぶつかるかもしれないので危険」なので、少し後ろで待つということです。自転車を安全に利用できるよう、家庭でもご指導よろしくお願いたします。

開校記念日（4月28日）～開校7周年

平成28年4月に開校した大内小学校は、今年で7周年を迎えました。上川大内小学校、下川大内小学校の伝統を受け継ぎながら、大内小学校として一步一步、歩みを続けてきました。校章には両地区が一つとなって新しい伝統を築いていく子どもたちへの思いが込められています。校章に込められた思いを確認し、これからも「自ら考え判断し明日を創る子どもの育成」に取り組んで参ります。

校章の由来

【コンセプト（基本概念）】



円は、上川大内小学校と下川大内小学校が一つになったことを表している。また、大内の特産「お米」と「ペン」のマークで、緑豊かな田園風景の中で元気に、たくましく、かしこく、のびのびと育ててほしいという願いを表している。校章の色は、スクールカラーの「青」。

【キーワード「和」と「向上」】

中心部のデザイン「大・内」には、二つの「人」が描かれ、人とかがわり和をつなぎ、自らの可能性を伸ばす、「大内の子ども」を表現している。

ゴールデンウィークが始まります 安全な暮らしを！

配布の「連休中の暮らし方」にありますように、ゴールデンウィークは「連休を事故なく安全に過ごす」ことができるよう、ご家庭でも見届けと声かけをよろしくお願いいたします。

万が一、事故の発生、不審者との遭遇、感染症等、緊急に連絡が必要な場合で、土日、祝日、夜間に大内小へ連絡ができないときには、夜間や休日であってもできるだけ早く、学校へ連絡をお願いいたします。

大内小学校緊急連絡先 ***-***-***

※ 教頭：**に直接つながります。

大内小学校 TEL ***-**-***

- ☆ 交通事故防止～交通ルールを守る
飛び出しはしない。
自転車はヘルメットを着用
- ☆ 火事を起こさない
- ☆ 水辺の事故防止
- ☆ 不審者から身を守る「いか・の・お・す・し」

不審者事案については、休日・夜間を問わず、学校・緊急連絡先へ一報を入れてください。すばやく対応することで、犯人の特定や二次被害を防ぐことにつながります。**その日のうちに時間を問わずに連絡をお願いします。**

「検温カード」について

これまで、毎日の「検温カード」の提出にご協力くださりありがとうございました。

5月から「検温カード」の提出は必要ありませんが、ご家庭で、検温と健康観察で子どもたちの体調管理をお願いいたします。もし、発熱や喉の痛み、咳などの風邪症状がある場合は、無理をせず、医療機関を受診して医師の診断を仰ぐようお願いいたします。